

霧島

広報きりしま

8

August, 2014
VOL.192

Kirishima City Public Relations, Japan
2014.8.5発行 VOL.192

特集 Special Feature

最期までずっと一緒に なぜ人は犬を捨てるのか

使ってトクトク
クーポン
オリジナル
Post Card
付

霧島
広報きりしま



発行 / 〒899-4394 鹿児島県霧島市国分中央三丁目45-1 世 / 0995-45-5111(代)
ホームページ / URL <http://www.city.kirishima.jp> メールアドレス / en@city.kirishima.jp
編集 / 秘書広報課 TEL / 0995-64-0955 FAX / 0995-64-0934 印刷 / 南国分新生社印刷



永代供養墓

生前購入受付中
今期85区画 **限定**

ご希望の方は
お急ぎください

18万円～ 購入後の費用は一切不要です。
(税込194,400円)

神徒の方も安心ください。宗旨、宗派は問いません。

年に5回、お盆、春の彼岸、秋の彼岸、
正月、5月合同供養祭を行います。

- 永代にわたって花のお供え、日々のおつとめは当霊園が致します。
- 故人のお名前を石に刻む事により「生きた証」を残します。

照明施設も
充実しています。
夕方のお参りも安心です。



全区画バリアフリーで
車椅子の方も安心
各施設も充実しています!!



ご予算に応じた墓地と墓石のセットもご用意しています。

和 なごみ

墓地・墓石 工事費込み

510,000円 税別

ただだけの
オリジナル墓作り

故人を偲び生前愛用した物や信念とされた言葉など
個性的なデザインに仕上げます。



広告



悠久乃丘
霧島霊園

〒899-5106 鹿児島県霧島市隼人町内山田1738番地37

0120-66-5001

TEL0995-57-5001 FAX0995-57-5000

墓地経営 / 宗教法人正法寺 許可番号 / 環第393号

最期までずっと一緒に

「殺処分」。口に出すのもためらわれるこの言葉の意味を調べると「人間に危害を及ぼす恐れのある動物、または不要な動物を殺すこと」とあります。「不要な動物」とは何でしょうか。実験が終了した後の実験動物や伝染病にかかってしまった動物などを思い浮かべるかもしれませんが、もっと簡単な理由で殺されてしまう動物が多くいるのが現実です。

大変だからもう飼えない

昨年度末現在で霧島市に登録されている犬の数は7731匹、始良保健所管内（霧島市、始良市、湧水町）では1万3209匹です。

始良保健所には迷い犬情報や引き取り依頼が寄せられ、昨年度捕獲した犬の数は21



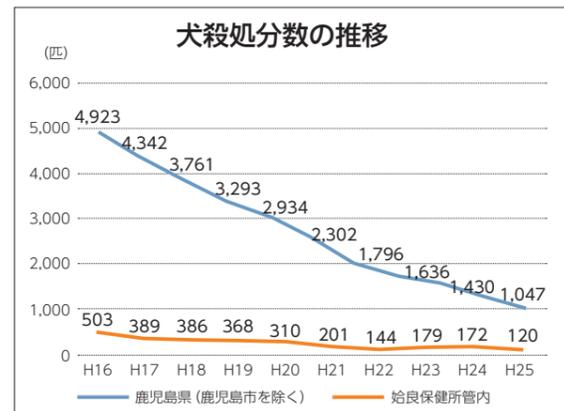
120

これは昨年度、始良保健所管内で殺処分された犬の数です。県全体（鹿児島市を除く）では1,047匹。

10年前に比べると減ってはいるものの、悲しい現実には変わりありません。

犬たちはなぜ死ななければならなかったのか。日々、消えゆく命を救うことはできないのか。

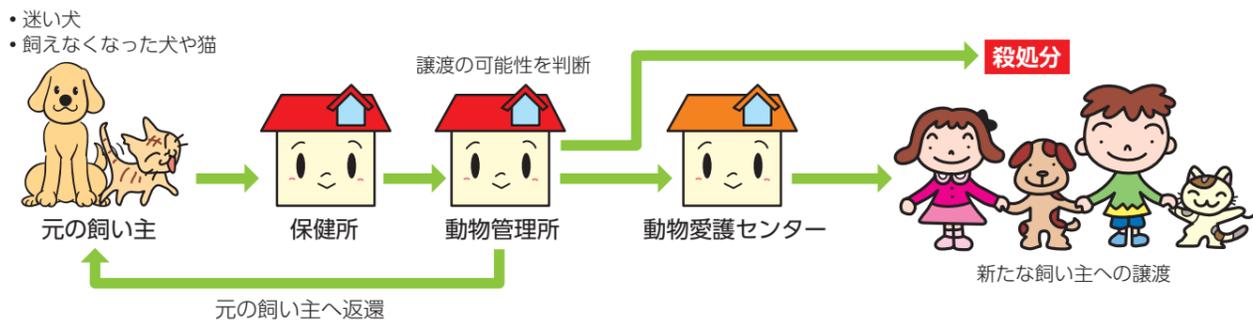
人と最も身近な動物といわれる犬に注目し、共生について考えます。



殺処分の現状

始良動物管理所の殺処分は原則週1回。対象の犬は、犬舎の端のおりへ移されます。そこから処分機へつながる通路へ出され、ついたてが動き、処分機の中へ追い立てられます。扉を閉め、約1.5分四方の処分機内に二酸化炭素が流入されます。30分ほど経つと動かなくなった犬たちは隣接する焼却炉へ運ばれ、焼却処分されます。

焼却炉を見守るように建つ犬魂碑。人知れず消えていった犬たちの魂を少しでも慰めようと、職員が手を合わせていました。



県動物愛護センター非常勤獣医師
井村寛子さん(48)

01 INTERVIEW 愛犬にかかりつけ獣医師を

「病気」といって「狂犬病」を思い浮かべる人は多いと思います。日本では昭和31年以降発生していませんが、発症するとほぼ100%死亡する恐ろしい病気で、世界的に見ると毎年数万人がこの病気で亡くなっていると言われてます。日本と同じく50年以上狂犬病の発生がなかった台湾で昨年狂犬病が発生していることから、年1回の狂犬病予防注射は必ず受けさせるようにしましょう。

ほかにも愛犬が健康で長生きできるように、犬同士の感染症を防ぐ混合ワクチンやフィラリアの予防薬、ノミやダニの駆除剤などを定期的に与える必要があります。特に、近年ではマダニからのウィルス感染で人が重症熱性血小板減少症候群という病気にかかることも報告されています。日ごろから良く愛犬の体調を観察し、何かあったときにすぐ相談できる「かかりつけ獣医師」を持つことが大切です。

避妊・去勢手術には不幸な命を増やさないという理由のほかに、前立腺肥大、乳腺腫瘍や子宮蓄膿症などの病気を予防するというメリットもあります。

0匹、引き取った数は66匹に上ります。迷い犬は飼い犬が離れてしまったものがほとんどですが、中には故意に捨てられたと思われる犬もいます。引き取り依頼に来る方の理由は「自分が高齢で大変だからもう飼えない」「入院することになった」「引越先がペット不可」「子どもにアレルギーが出た」などさまざま。しかし「どれも命を放棄する理由には値しない」と始良保健所衛生・環境課の谷口昨字課長は言います。

「中には軽い気持ちで引き取り依頼に来る方もいます。ここで引き取るということは愛犬が殺処分される可能性が高いということの説明し、何とか最期まで面倒を見られたいか、親戚や友人に引き取ってくれる方はいないかと説得を試みます。しかし応じる人はごくわずかです」

毎週1回、消えゆく命

始良保健所で捕獲や引き取られた犬は、始良動物管理所（旧牧之原畜犬管理センター）



始良動物管理所の犬舎で行き先が決まるのを待つ犬たち

減り続ける 殺処分数の実態

10年前と比べると、殺処分数は減少しています。しかし、これは当時まだ野犬が多くいたことが要因の一つと考えられています。裏を返せば、野犬がほとんどいない現在、殺されている犬の多くは人間が関わった犬。犬の捕獲や引き取りを担当する保健所職員が殺処分する動物管理所職員は口をそろえて言います。「私たちの仕事がなくなくなる未来がきてほしい」と。



代表 石原涼子さん(40)

「普段しゃべれないおじいちゃんや声を出した」「動かないはずの手が動いた」。こんな驚きと感動の場面に出合えることも少なくないと話す石原涼子さん(40)。アニマルセラピーを行うNPO法人Earth Angel Dogの代表を務めます。アニマルセラピーとは、人の治療やメ

03 INTERVIEW 人の心を動かす動物の力

NPO法人 Earth Angel Dog
鹿児島市下福元町7712-1
☎099(801)3087



譲渡会に参加した会員の皆さん

【譲渡会日程】

- ・毎月第2・4日曜日/鹿児島市中央公園
- ・毎月第3日曜日/マルヤガーデンズ(鹿児島市)
- ・時間=午前10時~午後3時

02 INTERVIEW 大切な家族の一員として

NPO法人 犬猫と共生できる社会をめざす会鹿児島
鹿児島市山下町15-1 かごしま市民福祉プラザ内
☎090(8760)2092

「人と犬猫がパートナーとして共生している優しい社会捨て犬、捨て猫のいない地域社会」の実現を目指し、活動を続ける団体があります。「NPO法人犬猫と共生できる社会をめざす会鹿児島」。平成11年に、行き場のない犬や猫を個人的に引き取っていた人たちが集まり、「このままではいけない」と活動を始めた。現在の活動は月3回の譲渡会。迷い犬や猫を保護し

「高齢の方や障がいのある方にお会いすることが多いのですが、普段見られない満面の笑みや感動の涙を流す方もいて、施設の方やご家族によく驚かれます。無口な方が、昔飼っていた犬のことを楽しそうに話してくれることも。純粋な犬たちは人の心にそっと寄り添い、優しい気持ちや元気を与えてくれます」と話す石原さん。一方、アニマルセラピーにはセラピストとセラ

あふれる笑顔と涙



石原さんと思いを一つに活動に励むセラピストとセラピードッグ

※セラピードッグ…触れ合いを通して、病気やけが、精神的な痛手を受けた方の心と体を癒やす動きをする高度な訓練を受けた犬。
※セラピスト…セラピードッグの飼い主で、愛犬と一緒に学び、セラピスト認定を受けた方。

ピードッグの信頼関係が不可欠といえます。「犬たちにはいつも愛情を注ぎ、ストレスを与えず、楽しんで活動できるように気を配っています。動物の力は未知数。それを引き出すためにも人間の愛情が必要です」。動物を飼うことは簡単ではありません。でもそれ以上に、



思わず笑みがこぼれ、犬に手を伸ばす施設入所者

私たちを癒やし元氣付ける不思議な魅力があります。



代表 杉木和子さん(65)

た人、どうしても飼うことができなくなった人など譲渡希望者と、飼いたい人との出会いの場を提供しています。不幸な命を生まないように避妊・去勢手術の啓発と病院の紹介、飼い主のいない犬猫には手術費の助成もします。ほかにも幼稚園や小学校での愛護教室や犬猫の写真展など、動物愛護の意識を高めるための活動にも力を入れています。

コンパニオンアニマル

会ではこれまでに4000匹以上の犬猫を譲渡していますが、代表の杉木和子さん(65)は「譲渡数より内容が大事」と言います。「避妊・去勢手術を受けさせ、必ず愛情を持って最期まで飼ってくれる人にしか譲りません」。自身も犬1匹、猫29匹を飼う杉木さんは「人間はほかの動物の命をいただいて生きて



おそろおそろ猫に触れる子ども



ケージの中で新しい飼い主との出会いを待つ犬や猫



国分清水 佐藤律子さん(46)

犬と出会って人生が変わった

犬のシェリーは家族の人気者。私と子ども3人でかわいがっています。高校生と中学生の子どもたちには反抗期もあって、家族がばらばらになりそうとき、つなぎとめてくれたのはシェリーの存在でした。この子が甘えてくるだけで優しい気持ちになり、嫌なことがあっても頑張ろうと前を向くことができました。そんなシェリーも母親になり、子犬を出産。1匹が生後2か月で

亡くなります。死に直面し、自分の無力さに落ち込んでいたとき、犬の病気予防やリラックス効果がある「ペットマッサージ」に出会います。病院に連れて行くこと以外に自分にできることがあると知り、マッサージの勉強をはじめ、セラピストになりました。犬と出会ってたくさんの癒やしをもらい、「もっと犬とその飼い主のために」という思いが私の人生を変えました。



Voice of the owner



溝辺町麓 市原くみ子さん(54)

犬も人も年老いていくのは同じ

14年前に生後3か月のチビがうちにやってきました。家を新築し、子どもが犬を欲しがったのがきっかけでした。4年ほど経ったとき、突然チビが倒れます。夫と担いで動物病院へ走り、心臓に欠陥があることが分かりました。その後も何度か発作を起こし、かかりつけの動物病院へ。10年経った今でも心臓の薬は欠かせませんが、発作の心配も尽きません。人間でいうと70代の

チビ。ほかにも白内障や皮膚炎などさまざまな病気が出てきます。正直、飼い始めたころは、こんなに手ががかかるとは思っていませんでした。それでもチビは大切な家族の一員。チビと過ごす中でたくさんのことを学びました。犬も人も年老いていくのは同じ。これからもっと手がかかるようになるかもしれませんが、最期まで愛情をもって共に生きていきたいです。



Voice of the owner



鹿児島県動物愛護センター

霧島市隼人町小田1493-1 ☎(44) 6301

http://dogcat.pref.kagoshima.jp/

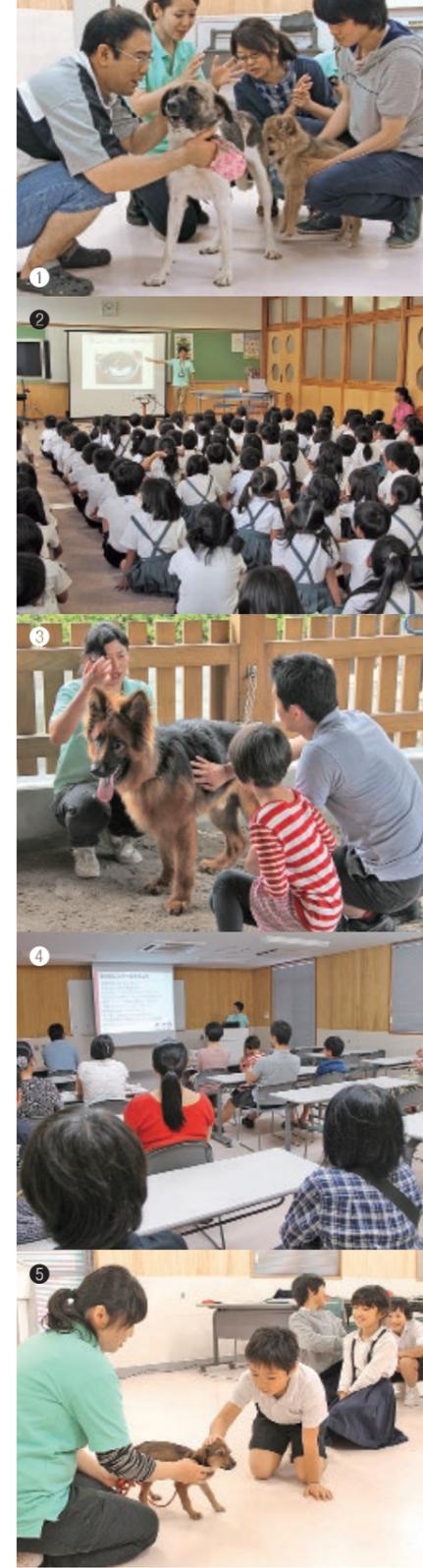
- 開館時間=午前9時~午後5時
- 休館日=火曜日、祝日、年末年始
- 入館=無料

※犬猫の譲渡を受ける場合は譲渡手数料2,100円(1匹につき)が必要です。

※鹿児島県動物愛護ホームページには、県内の迷子犬猫や譲渡犬猫の情報やイベント案内が掲載されています。

04 INTERVIEW

人と動物が共に生きるまち



①しつけ方教室で動物愛護専門員の説明を聞く参加者 ②天降川小で命の大切さを伝える出前教室 ③譲渡会で実際に犬に触れながら動物愛護専門員の説明を聞く参加者 ④譲渡会参加者は必ず譲渡前講習会を受ける ⑤動物愛護教室で犬と触れ合う小野小学校児童

県は、平成19年度に「鹿児島県動物愛護管理推進計画」を策定し、殺処分数の減少や譲渡率の向上など数値的な目標はもちろん、動物愛護思想や適正飼養の普及啓発を図ってきました。昨年は「動物の愛護及び管理に関する法律」が改正され、飼い主の責任として、動物がその命を終えるまで適切に飼養する(終生飼養)ことが明記されました。そんな背景を受けて昨年10月、隼人町小田に開所した鹿児島県動物愛護センター。殺処分や引き取りはせず、人と動物が共生する地域社会の実現を

目指す拠点施設として県が初めて建設したものです。同センターには獣医師の職員や動物愛護専門員など動物に関するプロが勤め、犬や猫の譲渡会、しつけ方教室、動物愛護教室などを実施しています。譲渡会は原則週1回。参加を希望する方には必ず譲渡前講習会を受けてもらい、動物を飼うときの注意点や心構えについて学んでもらいます。しつけ方教室は、少人数制で動物愛護専門員から個別のアドバイスをもらうことも可能です。

「譲渡会参加者や見学に来られた方に必ず話すことがあります。それは『飼う前にもう一度よく考えてください』ということ。『飼えなくなった』と言って犬や猫を保健所へ持ち込む方の理由の中には、最初によく考えていたら回避できたのでは、というものも少なくありません。近年のペットブームで、動物を家族の

ように考える人が増えた一方、後先考えずただ『かわい』だけで手を出し、育てられなくなったという人もいます。『最期まで責任を持って飼えますか』『病気の予防をし、病気がなったら病院へ連れて行けますか』『経済的負担は大丈夫ですか』『引越時や転勤のときどうしますか』『自分が病気やけがをしたときどうしますか』など、基本的なことをじっくり家族で考えることが大切です。それでも何が起こるか分からないのが人生。そんなときのために、短い間でも犬や猫を預かってくれる人を探し、事前にお願いしておくことも必要です」

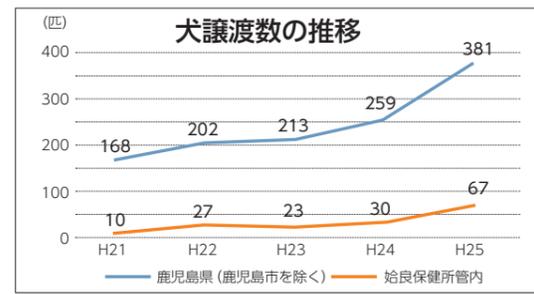
「『飼えなくなった』とか、『いなくなったら次の犬をもらえばいい』など、代えのきく物のように考える人も多くいました。少しずつ社会全体の意識が変わり、家族の一員として飼う方も増えていますが、全員ではありません。子どもたちが実際の動物に触れることで命の大切さを感じ、大切に飼うことが当たり前になる社会がくることを願って、伝え続けていきたいです」

命の大切さを伝える 子どもたちを対象に行う動物愛護教室に、横山さんは願いを託します。「十数年前まで犬は『番犬役

最期まで責任を持って飼ってくださる方への譲渡を進めながら、殺処分数を減らし、人と犬が共に幸せに暮らせる社会になることは、犬と犬を愛する全ての人の願いです。そして、その社会をつくるのは人間だけ。あなたの目の前の命を大切にすることが、その第一歩です。



鹿児島県動物愛護センター 獣医師 横山 竜也 さん (38)



- ①迷い犬を見つけたら
 ・つかまえようとせず、近くの保健所に連絡し、犬の特徴や時間、場所を伝えましょう。
- ②飼っている犬がいなくなったら
 ・いなくなった場所を管轄する保健所に問い合わせましょう。
 ・情報が入りやすい自治会長や近所の方に尋ねましょう。
- ※犬は鑑札と注射済票を付けることが法律で定められています。飼い主の連絡先を書いた迷子札も普段から付けておきましょう。
- ◎連絡先=始良保健所 ☎(44)7951



小野小学校4年 塗園優愛さん(9) 琉愛さん(9)

みんなが幸せになったらいいな

学校の近くにできた動物愛護センターに、去年学校のみんなと行きました。かわいい犬や猫がたくさんいて、触り方を教えてもらいました。私たちの家にも犬が1匹、猫が11匹います。犬のまるもは山で迷っていて、うちで引き取った犬です。とてもかわいくて、私たちが餌をあげたり、トイレの掃除をしたりしています。まるもがい



なくなったときは、びっくりして家族みんなが家の周りを探しました。迷子札を付けていたので動物愛護センターから連絡があり、無事に帰ってきました。とてもうれしかったです。私たちがまるもと出会えたように、動物愛護センターの犬や猫たちも優しい人に引き取ってもらって幸せになったらいいなと思います。

地震・津波などによる霧島市への影響（一部抜粋）

想定地震	最大震度	最大津波高(m)	到達予想時間(分)
鹿児島湾	5強	1.96	124
南海トラフ(東海・東南海・南海・日向灘連動)	6弱	2.50	151
種子島東方沖	6弱	2.26	143
トカラ列島太平洋沖	5強	1.85	152

海底火口	場所	最大津波高(m)	到達予想時間(分)
桜島北方沖 ※P8の図を参照	神造島	8.70	3
	天降川河口	4.41	4
	敷根	3.57	6
桜島東方沖	福山	4.17	5
	神造島	5.52	6
	天降川河口	4.04	5
	敷根	3.79	6
	福山	8.94	5



市による津波避難に関する発令・解除について

種別	基準
避難準備情報	霧島市で震度4の地震または弱い地震でも長時間ゆっくりとした揺れを観測し、県内に津波注意報が発表されたとき 数値データ上、海底噴火の恐れが高まったとき
避難勧告	なし(津波の場合は、即避難となるため)
避難指示	市で震度5弱以上の地震を観測し、県内に津波警報以上が発表されたとき 震度5弱未満でも災害が発生したか、発生のおそれがあるとき 海底噴火の前兆現象らしきものが観測されたとき
解除	気象庁による津波注意報、津波警報の解除が発表されるなど、津波被害の発生のおそれがないと判断されたとき

出前講座 防災講座をご利用ください

市民の皆さんの元へ市職員が伺い、津波などをはじめさまざまな防災についての講義などを行います。(無料)

- 日時=毎日(12月29日~翌年1月3日までを除く)午前9時~午後9時のうち2時間以内
- 場所=市内で申込者の指定する場所(会場の手配などは申込者をお願いします)
- 対象=市内に在住または市内に通勤通学している方で10人以上のグループ・団体
- 講師=安心安全課職員
- 申込方法=講座開催日の14日前までに、市役所総合案内、隼人庁舎、各総合支所地域振興課などにある申込用紙(市ホームページからダウンロード可)で、直接か郵送、ファクスで。

☎(64)0997、FAX(64)0957
※出前講座はほかにさまざまなメニューがあります。



小浜地区自治公民館長 塩屋 重徳さん(77)

自主防災組織活動の必要性を考えていた矢先、説明会で津波の調査結果を初めて目にしました。実際に自分の地域に津波が来ると分かって危機感を覚えました。

地域の沿岸部には約100世帯があり、単身の高齢者世帯も多く、速やかな避難が困難です。組織化して、日ごろから避難の体制を確認、訓練することが必要だと感じています。

民生委員や近所同士で連絡を取り合い、*避難行動要支援者名簿登録へ協力するよう呼びかけ、互いに助け合う体制の強化を図りたいです。小浜からは絶対に被害者を出さないようにしたいです。

*災害時に自力での避難が困難な高齢者や障がい者などの名簿。法改正により市町村が作成を義務付けられた。本人の同意の上、消防、民生委員など避難支援者に情報が提供され、避難準備などに利用される。

本気で津波から“生き残る”術を考える

津波で多くの命が犠牲となった東日本大震災から3年余り。火山帯や断層が連なる日本列島に住む私たちは、いつ地震や津波の危機に直面するか分かりません。そのときのために、私たちは「今」何を知り、何をすべきなのでしょう。

「日ごろからの具体的な備えが生死を分ける」
日ごろからできる備えについても次のように訴えます。「東日本大震災では津波が河川を遡上して内陸部が浸水するケースもありました。地震や津波の規模もあくまでも参考で決して楽観視できません」

「この機会に組織がない地域は結成して、津波を想定した訓練などを定期的に行ってほしいです。地域で取り組むことが一人一人の防災意識の向上につながります。市では出前講座で避難や自主防災組織などに関する助言を行っていますのでご利用ください」
大災害が起きるのは明日かもしれない。だからこそ個人や地域、社会で「今」できる限りの備えをすることが必要です。

「この機会に組織がない地域は結成して、津波を想定した訓練などを定期的に行ってほしいです。地域で取り組むことが一人一人の防災意識の向上につながります。市では出前講座で避難や自主防災組織などに関する助言を行っていますのでご利用ください」
大災害が起きるのは明日かもしれない。だからこそ個人や地域、社会で「今」できる限りの備えをすることが必要です。

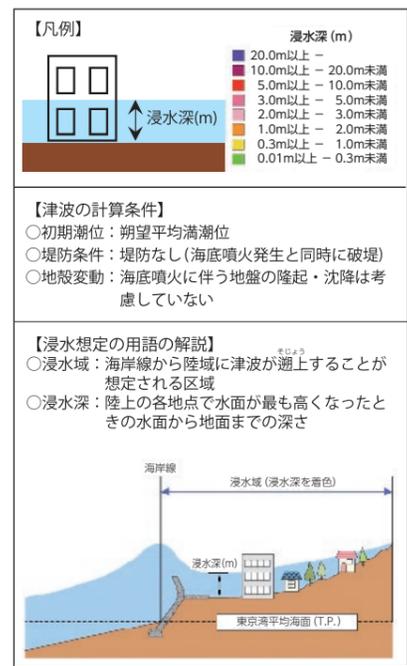
「約9メートルの津波が数分で霧島市に到達する可能性がある」
これは、昨年県が津波災害対策の計画を作るため作成した資料「県地震等災害予測調査」(以下「調査」)で示された衝撃の事実です。
過去に県内で発生した最大規模の地震などを想定し、県内各地での災害・被害を初めて図示したものでした。

調査結果では「南海トラフ巨大地震」と「桜島の海底噴火」が霧島市に大きな影響を及ぼすとされています。南海トラフは震度が大きいですが、震源が遠く、津波到達まで時間があります。しかし、海底噴火は冒頭に挙げたような驚くべき結果が示されています。



危機管理監 徳田 純(56)

「南海トラフによる津波は到達までに2時間以上あります。地震が収まった後、津波や避難の情報を把握し、避難することができません。海底噴火は津波の到達時間が短いですが、噴火には予兆がありません。正確な発生日時は予想できませんが、情報を把握していれば、それに応じた段階的



「霧島市地域防災計画」で、霧島山の噴火や土砂災害、洪水などへの対策を定めています。法改正や県の調査結果を受け、防災計画を改正。津波に対する避難計画を新たに盛り込みました。

鹿児島県浸水想定図
【桜島の海底噴火(桜島北方沖)に伴う津波】県地震等災害被害予測調査より

詳しくは
鹿児島県
地震等災害被害予測調査

検索

夏の予感

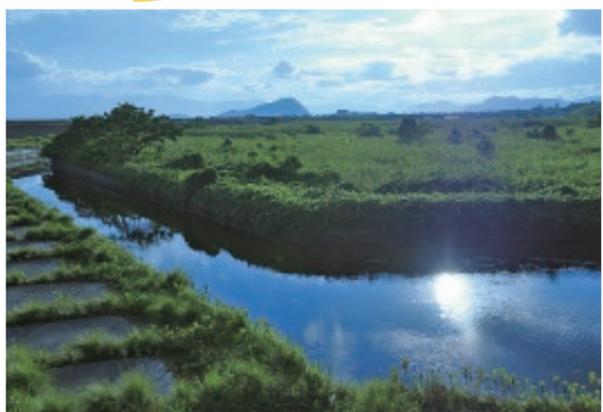


場所は京セラホテル前の天降川橋です。梅雨どきのもやもやを吹き飛ばすような青空を撮りました。夏の始まりを感じさせる一枚になったと思います。空をより青くするためにハイコントラストで撮りました。写真を通してたくさんの人と出会い、たくさんの思い出を残してきました。これからもマイベースに大好きな写真を続けていきたいです。
【撮影データ】絞り32 シャッター1/50 ISO200
第一工業大学建築デザイン学科3年 光画部部长
田中 優希さん(21) 写真歴5年



市内の学生と写真クラブからの投稿写真紹介「スナップ×スナップ」

盛夏



梅雨明けしたころ、いつもの散歩コースになっている国分下井海岸で撮った写真。草の緑を強調し、水面には青空と太陽を入れて夏真っ盛りを表現しました。ここは昔、塩田の跡地。当時の情景に思いを馳せながらシャッターを切りました。写真には物語性が大切だと思っています。そのために毎回、テーマを持って撮影するように心掛けています。
【撮影データ】絞り8 シャッター1/125 ISO400
伊地知 国雄さん(78) 国分敷根、写真歴4年

牧之原パークゴルフ増設完成



新たに18ホールの増設工事が完成し、全36ホールとなった福山町のまきのほら運動公園パークゴルフ場で7月2日、完成式とオープン記念大会が開催されました。市内外から273人が参加し、完成したばかりのコースでプレーを楽しみました。

皆さんの思いを市政に反映



今年度から、市民の皆さんのニーズに合わせリニューアルした「市長とふれ愛トーク」。第1回目が7月4日、国分の平山小学校で開かれました。平山小学校PTAや地域の方々と市長らが、学校給食の在り方について話をした後、児童13人と一緒に学校給食を食べました。

安心安全な社会を目指して



霧島市保護司会の方が「社会を明るくする運動」の啓発と法務大臣メッセージの伝達に7月1日、市役所を訪れました。この運動は、犯罪や非行のない安全・安心な地域社会を築こうとする全国的な運動です。

国分中央高校生、経営者に学ぶ



経営者らが高校生に社会で働くための心構えを伝える「経営者と語る会」が5月23日、国分中央高校でありました。これは国分中央ロータリークラブが、高校生に具体的な仕事の内容や勤労の目的・意義について理解を深めてもらおうと開催しているもので、今回で11回目。就職希望の3年生108人が参加し、経営者らの話に聴き入っていました。

プロに学ぶ温泉の入り方



日当山小学校の3年生が6月30日、温泉ソムリエなどの資格を持つ3人の講師に温泉の入り方などを学びました。これは日当山温泉の魅力を体験するために、11回に分けて行われる授業の一つで、これからも、ふるさとの温泉について学んでいきます。

きりしまタイムズ

The Kirishima Times

国分中央野球部初のベスト4

全国高校野球選手権鹿児島大会の準決勝が7月23日、鹿児島市の県立鴨池球場で行われ、国分中央高校が鹿屋中央高校と対戦。8-0で敗れはしたものの、初のベスト4進出。球場には生徒だけでなく、多くの市民が押し掛け、選手の必死のプレーに声援を送りました。

キャプテンの堀切風真君(18)は「春の大会は一回戦負けで不安もありましたが、たくさんの応援のおかげでここまで来ることができました。残念ながら負けてしまいましたが、自分たちが目指す全力プレーはできました」と悔し涙を浮かべながらも、自分たちのプレーに満足した様子でした。



図書館へ行こう

<http://www.lib-kirishima.jp/>

新刊紹介

男のええ加減料理

石蔵文信 著
土鍋を活用して、あなたも「食」の自立を。料理初心者の中高年男性にオススメな「ええ加減」なおいしいレシピを紹介。

モノクローム

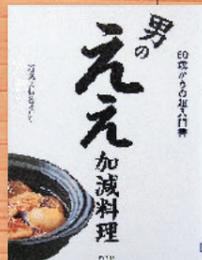
乾ルカ 著
孤独を背負った少年が、たった一人の友人と、囲碁を通じて心を取り戻していく青春小説。

はりねずみのルーチカ

かんのゆうこ 作
不思議なきこの輪に入って小さくなったルーチカたち。心優しいはりねずみと森の仲間物語。

ちびのミイがやってきた!

リーナ・カーラ 文・絵
ある夏の夜のこと、ミムラ夫人が17人の娘を連れて、ムーミンやしきにやってきました。ミイのおはなし絵本。



緑陰読書会

日時= 8月21日(木) 午前10時30分~正午 ●場所=霧島公民館2階大会議室
内容=おはなしの会、うちわ作りなど。 問=霧島図書室 ☎(57)0316



おじゃんせ霧島大使の書籍やサインボールなどが国分図書館に展示 問=国分図書館 ☎(64)0918



市の観光や特産品などを市外へ紹介、宣伝するために、現在7人の方に「おじゃんせ霧島大使」として活動していただいています。その、おじゃんせ霧島大

使の書籍や霧島市に寄贈していただいたサインボール、CD、パンフレットなどを国分図書館入口付近に展示しています。



シンガーソングライター 辛島 美登里さん 野球解説者 井上 一樹さん 横綱 白鵬 翔剛 霧島国際音楽祭 音楽監督 堤 剛さん 陸奥部屋親方(元大関霧島) 陸奥 一博さん タレント・マラソンランナー 猫ひろしさん フリーアナウンサー 生島 ヒロシさん

イベント名	日時[対象]	場所・問い合わせ先
赤ちゃんとわらべうた・えほんのへや(りんごの木)	9月1日(月) 10:30~11:00	国分図書館 ☎(64)0918
幼児と小学生のためのおはなしの部屋(りんごの木)	9月6日(土) 10:30~11:30	
ほととの森おはなし会	8月23日(土)、9月13日(土)、27日(土) 14:00~14:30	
おはなしの部屋	8月17日(日) 11:00~11:30 [幼児・小学生]	隼人図書館 ☎(43)7574
	9月4日(木) 16:00~16:30 [幼児]	
	9月5日(金) 11:00~11:30 [赤ちゃん]	
語りの部屋(語りの会あもり)	9月14日(日) 11:00~11:40	福山図書室 ☎(56)2026
おはなし広場	8月23日(土) 10:00~11:30	

隼人図書館

臨時休館のお知らせ

図書整理のため次の期間休館します。

●日時= 9月2日(火)、3日(水)

※休館期間中に図書の返却をされる方は、図書館入口に返却ポストを設けていますので、ご利用ください。

問=隼人図書館 ☎(43)7574



母・直子さん(39)

踊っているときの娘は、すごく大きく見えて、いきいきとした表情を見ると私もパワーがもらえます。たくさんの経験と努力を重ねて、いつか夢を叶えてほしいですね。これからも応援し続けます。

日 当山中学校3年の山村楓夏さん(15)は、昨年韓国で行われた19歳以下のストリートダンス国際大会で最年少優勝を果たし、海外からイベント参加のオファーが届くなど、ダンス界注目のキッズダンサーです。ストリートダンスを始めたのは小学1年生のとき。3歳からバレエを習っていました。ある日、たまたま見たストリートダンスの迫力に魅せられたのがきっかけでした。体を使って表現するバレエとダンス。共通点も多いように思えますが、二つの違いに最初は戸惑ったと言います。「バレエは形が決まっていますが、ストリートダンスは正解がなく、音楽に合わせて全身を使って自由に表現し、メッセージを伝えたいといけません。その場でいきなり音楽に合わせて即興で踊ることもあります。『自由』がこんなに難しいのかと苦労しました」

このコーナーでは、各分野で活躍する子どもたちを紹介し、夢に向かって頑張る子どもたちを、ぜひ応援してください。



楓夏さんが国際大会で最年少優勝したときのダンスを、動画で見ることが出来ます。



練習に励む山村さん。身長152センチと小柄ながら、全身を使ったダイナミックな踊りは中学生とは思えないほど。友人や子どもたちにもダンスを教えている。



世界で通用する ダンサーになる

昨年ストリートダンス国際大会最年少優勝

未来の夢を追う若者たちの今を描きます

もともと運動神経がよく、のめりこむ性格の山村さん。週2回、鹿児島市までレッスンに通い、週1回は自ら霧島市内で会場を借りて練習に励みます。その成果もあり、小学4年生の時にチームで出場したキッズダンスコンテストで日本一になりました。ダンスが大好きな彼女でも、うまく踊れないときは練習に行くのも嫌になるぐらい落ち込むといっています。そんなとき支えになるのが応援してくれる家族の笑顔でした。「落ち込んでいても、いざ踊り出すと嫌なことを忘れて無心になれるんです。大会などで、私のダンスを見て喜んでくれている家族を見ると、すごくうれしくなります。応援してくれる人を笑顔にできるように、これからも踊り続けます」

いろいろなジャンルのダンスを踊れるようにと、最近は筋力アップにも力を入れる山村さん。将来の夢は「世界で通用するダンサーになること」。まだあどけなきが残る彼女ですが、その視線は世界を見据えていました。



日当山中学校3年 山村楓夏さん(15) 週3回練習に励みながら、鹿児島市のダンスを盛り上げたいと友人たちにも教えている。

錦江湾奥会議とは、錦江湾奥部に位置する鹿児島市、始良市、垂水市、霧島市の4市が、行政区を越えて連携し、地域活性化を図ることを目指します。

錦江湾奥会議



環霧島会議

環霧島会議とは、霧島山を取り巻く鹿児島・宮崎両県の5市2町で構成され、県境を越えて連携し地域活性化を図ります。

目指せ！世界ジオパーク認定



錦江湾奥イベント

垂水市 第1回 和田英作・和田香苗記念 絵画コンクール 夏期展示会



- ・ 期日=8月8日(金)～18日(月)
- ・ 場所=ベイサイドホテル アザレア
- ・ 内容=第1回和田英作・和田香苗記念絵画コンクール受賞作品の展示を行います。

☎=垂水市社会教育課文化係 ☎0994(32)7551

始良市 太鼓踊り



- ・ 期日=8月16日(土)
- ・ 場所・時間=加治木幼稚園前(加治木町仮屋町)午前10時から/かもだ想い通り(加治木町本町)午後2時から
- ・ 内容=毎年8月16日盆明けに開催される加治木町の伝統行事。4つの地区に保存会があり、隊列を組んで披露されます。

☎=始良市社会教育課文化財係 ☎(62)2111

鹿児島市 「西洋近代絵画と松方コレクション」



- ・ 期日=8月31日(日)まで
- ・ 時間=午前9時30分～午後8時30分
- ・ 場所=鹿児島市立美術館
- ・ 内容=松方幸次郎さんの収集した名画をはじめ、西洋近代の絵画の名品、約70点を展示します。

☎=鹿児島市立美術館 ☎099(224)3400

環霧島・錦江湾奥イベント情報

環霧島イベント

湧水町 四部落太鼓踊り



- ・ 日時=8月下旬 午前11時から
- ・ 場所=南方神社(吉松駅付近)
- ・ 内容=太鼓の跳躍が激しく足が太鼓に当たるのを防ぐため、太鼓を胸元高くつり上げるのが特徴。山道を踊るとき先頭役の小太鼓が太鼓を上下に打ち分けて進む姿を、ご覧ください。

☎=湧水町生涯学習課 ☎(75)2142

えびの市 西長江浦大太鼓踊り



- ・ 日時=8月24日(日)正午から
- ・ 場所=西長江浦地区 南方神社
- ・ 内容=400年以上の伝統を誇る西長江浦大太鼓踊りは、通称「ウパッチョ(大ばち踊り)」といい、直径120センチもある大太鼓を担いで踊る姿は勇壮そのものです。

☎=えびの市観光協会 ☎0984(35)3838

都城市 第33回都城市高城観音池まつり



- ・ 日時=8月31日(日)午後2時～9時30分
- ・ 場所=高城観音池公園
- ・ 内容=毎年8月の最終日曜日に行われる恒例の祭りです。観音池の堤防の安全と、五穀豊稔を祈願して行われる伝統の花相撲のほか、盛大な花火大会やステージイベントが行われます。

☎=高城町観光協会 ☎0986(58)6900

※ほかのイベントについては、市ホームページの「環霧島会議、錦江湾奥会議」から確認できます。

矢岳高原から見た霧島山



廣澤順也さん

「矢岳高原から見た霧島山が絶景ですね」と話すのは、えびの市地域おこし協力隊の廣澤順也さん(42)です。地域おこし協力隊は、都市部から地域に移り住み、地域の課題解決に向けた手伝いを行います。

廣澤さんは、プロネイチャーカメラマン。約1年前に神奈川県からえびの市に移り住み、撮影した写真を活用し、えびの市の魅力を発信しています。



【宮崎県えびの市】

「えびの市内で、いろいろな風景写真を撮ってききましたが、矢岳高原の景色は、季節や時間帯によって変化の様子がはっきりしていて、撮りがいいですよ」と廣澤さん。

特に、夜明けから日の出にかけての景色が最高だそうです。「空が、夜明けの深い青色から、太陽のオレンジ色に徐々に変わっていきます。霧島山に日の光が当たり、はっきりと見えてくる様子は、言葉では言い表せません。この美しい景色を、皆さんにもぜひ一度見てもらいたいです」とその魅力を語ります。

えびの市の魅力を発信

えびの市では、廣澤さんの撮影した写真を多くの人に見てもらい、活用してもらうためのサイト「Ebinocolors(えびのカラーズ)」を開設しました。写真の閲覧、使用は無料です。皆さん、ぜひ、利用してみませんか。



ホームページアドレス
http://www.city.ebino.lg.jp/ebinocolors



Recipe(レシピ)



なぜか元気になる
思い出の味

- 【材料】(6人前)
- うどん 強力粉300g、薄力粉300g、塩30g、水270cc、片栗粉(打ち粉)適量
 - つゆ 干しシイタケ10g、昆布10g、かつおぶし30g、水1.2ℓ、薄口しょうゆ150cc、濃口しょうゆ30cc、みりん200cc、料理酒100cc
 - 具 オクラ、トマト、きゅうり、錦糸卵、ハムなど
- 【作り方】
- うどん ①強力粉と薄力粉に塩と水を入れてこね、まとまったら丸めて30分ほどねかす。②①をビニール袋に入れ、足で踏む。ある程度度広げたら、また丸め踏む。それを耳たぶくらいの軟らかさになるまで繰り返す。③②を1時間ほどねかせたあと、切りやすい量に分け、麺棒で2～3mm程度の厚さに伸ばす。④伸ばしたものを数回たたみ、包丁で5mm～1cmほどの幅で麺状に切る。
 - つゆ ①鍋に水を張り干しシイタケを入れ30分程度浸しておく。②昆布を鍋に入れ火をつける。沸騰する間に昆布を取り出す。③布などで包んだかつお節を鍋に入れ、数秒で取り出し、火を消す。④③に薄口しょうゆ、濃口しょうゆ、みりん、料理酒を入れ、再び沸騰させ火を消す。
 - 盛り付け ①具を食べやすいサイズに切り、皿に盛ったうどんに盛り付ける。②つゆをかける。

横川町中ノの橋口史子(37)宅では、夏野菜がたっぷり乗った冷やしうどんが大人気。母親の村田みどりさん(65)と横川小学校6年の長女莉々さん(11)、1年の依訊君(7)の4人で作る夏の定番料理です。史子さんは小さいころからみどりさんに料理を教わり、今は手作りの野菜やパンなどを物産館などに卸しています。そんな史子さんの悩みの種は二人の子どもの食が細いこと。特に夏場はなかなか箸が進みません。自身も幼少期は小食でしたが、みどりさんと一緒に手作りした料理はよく食べたとことを思い出して、胃腸に優しいうどんを小麦粉から一緒に作ることにしました。

すると子どもたちは大喜び。麵を踏む作業が大好きで、時には踏む順番の取り合いになることも。麵を切る作業も子どもたちに任せます。「包丁を扱うときはやはり心配です。作業も時間がかかりじれったくも思います。でも失敗も含めて自分で経験させることが子どものため。母が私にそう

手作りがおいしい「冷やしうどん」



◎横川町中ノ 橋口史子(37)、莉々(11)、依訊君(7)、村田みどり(65)

してくれたりするように私もじっと見守っています。思わず助け舟を出すこともあります」とほほ笑みます。

よく冷やした麺に地元でとれた新鮮なオクラやトマトを乗せ、みどりさんの手作りのつゆをかけると、色鮮やかな夏の涼味が完成。お手製の麺をおいしそうに口へかき込む子どもたちの姿に史子さんは「元気に食べる子どもを見るのが一番幸せ。この子たちには料理の楽しさや苦労を通して、いろいろなことを学んでほしい。家族一緒に作ったこの味が、将来二人の大事な思い出となってくれたらうれしいです」と目を細めます。

冷たいけれど、家族の絆は温まる手作りの「冷やしうどん」。この夏にぜひ。

米徳さつきさん (75)
鹿児島市出身、20歳で日当山に店をオープン。これまでブライダル関連で数々の賞を受賞。日本着付学術会芸術委員、全日本婚礼美容家協会師範講師などを務め全国で若手の指導にあたる。霧島ふるさと大使の衣装を無償で提供するなど地元貢献にも力を入れる。(写真前列中央)

人の風景

THE SCENE Vol.91

霧島に生きる



美を求めて55年、その思いはこれからも

花嫁づくりの伝道師

(有)セイナ さつきブライダル 代表取締役 米徳さつきさん
☎(42)3833

さつきさんとさつきブライダルのスタッフの皆さん

隼

人町姫城にある「さつきブライダル」代表取締役の米徳さつきさん(75)は、美容室をオープンして今年で55年、これまで1万組以上の花嫁支度を手掛け、中には著名人もいます。その技術は全国から注目されています。

美容師を目指したきっかけは、髪結いをしてきた母の影響。「花嫁さんの髪を結いたい」と中学校卒業後、鹿児島市の美容学校に通い、17歳からは実習のため単人町日当山の美容室に住み込みで働きました。そのとき、出会った方と19歳のとき結婚。20歳で自宅の店をオープンしましたが、それからが苦労の日々でした。

「当時、私はまだまだ技術が未熟で、お客さまに満足していただくために仕事が終わってから毎日、鹿児島市まで通い、技術を学びました。仕事と修行

の毎日で、睡眠時間が2、3時間の日もざら、今考えるとぞっとするほど苦しい日々でしたが、家族の支えを励みに、我武者羅に頑張りました」

常にチャレンジすることを忘れないさつきさんは当時、はやりだった「サツクスーンカット」をいち早く取り入れるために、働いてお金を貯め東京で2週間勉強、そしてまた働いて東京へ。さらには「トリートメントパーマ」が流行し始めると、頭皮と髪の毛にダメージを与えない独自の方法を編み出すなど、時代を先取るさつきさんの評判は瞬く間に広がっていきました。

「今みたいに交通のアクセスは良くなく、講習会などに簡単に参加できませんでした。だから一回一回が勝負。絶対に習得するんだという強い思いで、毎回臨んでいました。新しいスタイルや技術、商品がどんどん作られます。時代に対応していかないと美容界では

生きていけません」

さつきさんが本格的に「花嫁支度」に参入したのは35歳のとき。髪結いやメイク、着付けなどを習得するために2年間、仕事後に鹿児島市まで通い勉強。休みの日には全国各地の講習会にも参加しました。

「人生の晴れ舞台のお手伝いをさせていただく以上、失敗は許されません。そのためには技術を磨くしかありません。講習を受けられないなんて損。店のスタッフには、10本の指に素晴らしい技術を与えて欲しい」といつも言っています。美を求める向上心と私の思いを受け継いでくれるスタッフがいたから55年間続けてこられました」

さつきさんには残念に思うことがあります。それが、時代の流れ。結婚式で和装をする人が減り、本格的な和装をできる美容師が減っています。何とかして日本の文化を守りたいと、若

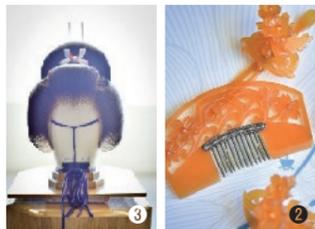
手の指導にも力を入れています。

そんなさつきさんに先日、うれしいことがありました。それは孫のゆり菜さんの結婚式のことです。

「ハワイにある神社で式を挙げる孫の花嫁支度をするために、道具一式を持ってハワイに行きました。現地の方がその道具を興味深そうに見ていました。中でもかつらは、とてもきれいと写真を撮る人がたくさんいました。和装で使うかつらは古来から受け継がれるもの。言わば日本の誇り。それを外国の方に認められて、あらためて日本文化の素晴らしさを感じました」

髪結いや着付けなどの魅力を地域の方に伝えることができなかと模索中のさつきさん。

「これからも日本の文化を守り、たくさんの方を美しくしたい。一生現役を目指して頑張ります」と、唯一無二の美を求め、挑戦の日々は続きます。



①孫のゆり菜さんにメイクするさつきさん ②日本からハワイに持っていった飾りなど ③ハワイの人もその美しさに驚いたかつら。つける人の顔の形などに合わせてつけ方を調整する ④日本にゆかりのある方がよく式を挙げるハワイの平等院 ⑤さつきさんに支度してもらい晴れの日を迎えたゆり菜さん



⑥20歳のときにさつきさんが初めてオープンした店 ⑦さつきさんが初めて花嫁支度したときの写真。当時、美容師の格好はかつらを着姿が定番

6月号で、天降川流域が国の天然記念物に指定されたことと、川の地形について紹介しましたが、今回は河川の周辺の特異な地形を生かした歴史の遺産（文化財）について紹介します。

一、赤水の岩堂観音

磨崖仏は、自然の岩石や崖面に彫られた仏像のことと、全国的には奈良時代に始まり、平安時代になると各地で盛んに彫られるようになりました。鎌倉時代以後になると、周囲を籠状に彫りくぼめて仏像を浮き彫りにした形式が見られるようになりました。横川町の赤水地区にある来迎阿弥陀三尊磨崖仏はその代表的な一つです。

この磨崖仏は天降川流域の深い渓谷にあります。入戸火砕流堆積物（約3万年前）の傾斜角約80度の凝灰岩の山肌に彫られ、地上1・6メートルの所を底辺として、高さ1・4メートル、幅3・5メートル、奥行き0・45メートルをくり抜いています。本尊と左側の勢至菩薩との間に、建武二（一三三五）年の銘があり、鎌倉幕府滅亡後間もない時期に造られたものです。

れ険しい谷底にあったため、奇跡的に現在まで残りました。

二、大隅踊城跡

大隅踊城跡は、天降川と久留味川の合流地点左岸にあり、シラス台地の尾根筋を使った南北約500メートル、東西約750メートルの城域を持つ城跡です。標高224・3メートルを最高所として、南・西・北側は大きく蛇行する天降川が削り出した高さ約60メートルの断崖に囲まれた天然の要害となっています。

天降川中流域の文化財

たが、その後、税所氏、北郷氏、北原氏となり、永祿五（一五六二）年からは島津氏の所領となりました。江戸時代になると、牧園麓にあった地頭所の緊急時の詰め城となり、いつしか踊城から城山と呼ばれるようになりまし

形状をかなり残す、見事な中世山城となっています。

踊城は、シラス台地の特性を非常にうまく取り入れた山城です。例えば、溶結凝灰岩の柱状摂理による断崖絶壁が周囲を廻らしており、台地上であっても、火砕流堆積物の凝結と非凝結の境目から湧水が見られるなど、長期の籠城に適しています。

三、新田開発（用水路）

塩浸水力発電所近くの天降川に、大きく西側に蛇行している河川を横断す

るように、おそらく断層に起因する亀裂を穿った洞穴があります。この壁面には人為的な石鑿の痕跡が残されており、出口（下流側）付近には凝灰岩を彫って作った用水路があります。



赤水の岩堂磨崖仏



大隅踊城跡



壁面に石鑿跡



川床に用水路跡が残る

このように、天降川中流域には、地形や露出している岩石（凝灰岩）を巧みに利用した古の人々の知恵や歴史を垣間見ることができます。

（文責＝鈴）

また、天降川沿いにも川床部に凝灰岩を彫った用水路跡があります。これは江戸時代後期に新田開発に伴い、入戸火砕流堆積物の特質、すなわち断層の亀裂によってできた洞窟の活用や、軟質で加工しやすい（彫りやすい）凝灰岩の特性をうまく用いたものと思われ

当時の薩摩藩は、火山灰土（シラス台地）による水田不足や逼迫していた財政状況から、新田開発は緊急な政策の一つであり、当地のような山間部にあっても、新田開発の動きがあったものと思われ

※1/断崖を掘って仏像を安置する所 ※2/阿弥陀如来が菩薩を従えて、臨終した人を極楽浄土へ迎えに来ること ※3/薩摩藩の地方行政のこと

シリーズ④



霧島山が国立公園に指定されて80周年。国立公園をもっと知って、もっと楽しむためのシリーズ第4回目は、釣り歴40年で釣り雑誌の取材なども受ける祐福（ゆうふく）智浩さんの案内で、秘書広報課の川床智文が、若尊鼻（わかみこばな）での磯釣りを体験してきました。

カルデラが育む魚の宝庫

平成24年に霧島錦江湾国立公園となり、隼人港沖の神造島と共に、海域公園地域に指定された若尊鼻。約3万年前の始良カルデラ噴火で作られた地形で、海底から湧き出す噴気による泡「たぎり」が見られます。海底が急に深くなるカルデラ独特の地形には多くの魚が集まり、遊歩道も新しく整備され、釣りスポットとして人気があります。



磯釣りは初挑戦。磯の透明度にびっくりしました。

錦江湾は魚の宝庫。雄大な景観も楽しめます。

- ◎釣りの注意点
・前日に天気予報、干潮・満潮時刻を確認しましょう。
・悪天候時は釣りに行かないようにしましょう。
・なるべく複数人で行きましょう。初心者は経験者と行きましょう。
・ごみなどは絶対に捨てないようにしましょう。（見付けたらなるべく拾って帰りましょう）
◎釣りのポイント
・時間帯は魚が活発化する明け方がよい。
・場所は魚が回遊しやすい、浅瀬から急に深くなる所がいい。
・回数で勝負。釣れない日もある。



ルアーとブレイド
ルアーは狙う魚次第で色や大きさを変える。ブレイドはその光でキビナゴなど小魚を思わせる。

岩場からの風景
固まった溶岩が崩れてできた岩場。断崖の若尊鼻と遠くに桜島を望める。岸壁沿いにある遊歩道を約1キロほど進めば若尊神社がある。

- ◎磯釣りに必要なもの
・釣り竿 ・リール ・餌やルアー（疑似餌）
・クーラーボックスと氷（釣った魚の鮮度を保つため）
・帽子（直射日光対策、頭部保護のため）
◎ポイント
・ライフジャケット（岩場で転倒した際のクッションにもなる）
・手袋や軍手（フジツボなどで手を切らないように）
・底に金具などが付いた靴（岩場で滑らないように、なげればなるべく滑りにくいフジツボの上などを歩く）



血抜き
鮮度を保つため釣ったらまず血抜き。祐福さんはフライヤー（魚の口から針を外す道具）で血管が集中する工をひねる。包丁が不要で便利。

コトヒキをゲット
祐福さんの最初の当たり。30センチの中型。夏から秋にかけてよく釣れる。白身で塩焼



海の環境を守るため活動しています
若尊鼻周辺の良さを知る祐福さんら地域の青年団などが清掃を行っており、国立公園になってからごみが減ったとのこと。

穏やかな錦江湾に面する若尊鼻。餌が不要で、魚との駆け引きが醍醐味の祐福さんおすすめ「ルアー」釣りに挑戦。子どものころここでよく泳ぎ、深くなる場所などを知っているという祐福さん。釣れそうなポイントや竿の振り方、ルアーの投げ方など基本から教わります。いざ投げると、ルアーが岩に引っ掛かったり、糸が切れたり苦戦。そのうちに祐福さんに初当たりが。釣った魚は生きがよく、生で見ると迫力にびっくり。血抜きの際には、命をいただいている事実を痛感し、自然の恵みに感謝しました。
1時間が過ぎ、諦めかけたころ私にも大きな手応えが。初めてのヤズに大興奮も束の間、途中で逃げられがっかり。この日の釣果はゼロでしたが、手に残った感触はとて新鮮で、大自然を体感することができた釣りの魅力を満喫できました。
釣り以外にも、遊歩道の散歩など自然を楽しめる若尊鼻に来てみませんか。
（体験レポート＝川床智文）

※問=問い合わせ先 申=申し込み先 応=応募先
 ※健マ=「健康マイレージ」対象の事業(20歳以上が対象)
 健康マイレージについての問い合わせは、健康増進課健康づくり推進室 ☎(64)0905

産業、人々、ジオパークなどを捉えた写真を募集します。
■エアポート部門
 飛行機、空港で働く人々、出会い、別れなど鹿児島空港の魅力をつめた写真を募集します。

●応募期間 平成27年1月7日(水)～26日(月) 必着
 ●応募規定 平成26年1月1日から応募締切日までに撮影の未発表作品で写真のみ。被写体が人物の場合は本人の承諾を得たもの。サイズはカラー四つ切、ワイド四つ切。デジタル写真の画像処理、組み写真不可。
 ●応募資格 どなたでも
 ●応募点数 各部門一人3点以内。

●出品料 1点につき500円
 ※入賞作品の版權、著作権、使用权は霧島市に帰属します。
◎問・応 文化振興課芸術文化グループ ☎(42)1119

働く女性の家定期講座(後期)受講生募集
 ●昼の部 2 ヨガ・生花・フレッシュ体操・料理
◎問・申 市観光協会 ☎(57)1588

●夜の部 フラワーアレンジメント・ジャズ体操・アロマセラピー・太極拳
 ●受講料 1講座1000円
 ●申込方法 往復はがきに講座名、氏名、年齢、職業、住所、電話番号(託児希望者は、子どもの氏名、性別、生年月日)を記入して郵送。
 ●受付期限 8月29日(金)
 ※昼の部に限り託児(満2歳6か月以上)があります。
◎問・申 働く女性の家 ☎(46)4464、〒899-1433 国分中央三丁目43-10

サン・あもり自主講座
たのしい骨盤体操
 ●日時 9月3日～11月5日(毎週水曜、全10回) 午後7時～7時50分
 ●定員 先着30人(10人以上で実施)
 ●受講料 4320円
 ●申込方法 直接または電話
 ●持参する物 ヨガマット(バスタオル可)、上履き。
■やさしいヨガ教室
 ●日時 9月3日～10月15日(毎週水曜、全6回) 午後

1時30分～2時30分
 ●定員 先着30人(10人以上で実施)
 ●受講料 2600円
 ●申込方法 直接または電話
 ●持参する物 ヨガマット(バスタオル可)
◎問・申 サンあもり ☎(43)3373
メディアセンター主催講座

講座番号	講座名	日時	受講料	申込期限(必着)
1102	仕事に役立つエクセル基礎講座	9/10(水)、11(木) 18:30～20:30	500円	8/27(水)
103	パソコン基礎講座入門コース	9/16(火)、17(水) 9:30～15:30	1,000円	9/ 2(火)
104	パソコン基礎講座再チャレンジコース	9/18(木)、19(金) 9:30～15:30	1,000円	9/ 2(火)

●会場 メディアセンター
 ●定員 各20人
 ●申込方法 往復はがきに講座番号、講座名、住所、氏名、電話番号を記入し郵送。
 ●受講決定 是がきで通知。
 ●申込多数の場合は抽選。
◎問・申 メディアセンター ☎(64)0919、〒899-1439 国分中央三丁目45-1

きりしま歴史散歩
「福山・佳例川を観る」
 平家の落人の里として知られ、かつては交通の要所として栄えた佳例川の神社や市指定文化財をバスで巡り、その歴史を学びます。
 ●日時 9月7日(日) 午前8時～11時
 ●参加料 1000円
 ●申込方法 事前に電話で。
 ●申込期限 8月27日(水)
◎問・申 文化振興課文化財グループ ☎(42)1119

国際交流員と交流しよう
中国語教室
 ●日時 9月4日(木) 午後2時～3時
 ●場所 国分公民館3階小会議室

●定員 先着15人
 ●参加費 無料
 ●申込期限 9月1日(月)
■韓国語教室(自己紹介編)
 ●日時 9月11日(木) 午後6時30分～7時30分
 ●場所 国分公民館3階中会議室
 ●対象 韓国語初・中級の方
 ●定員 先着15人
 ●参加費 無料
 ●申込期限 9月5日(金)
 ※それぞれ申込少数の場合は、中止することもあります。
 ※電話か市ホームページから申し込みください。
◎問・申 企画政策課国際交流グループ ☎(64)0914

●申込期限 8月22日(金)
 ※ヨットに全員が乗船できるとは限りません。
 ※申込多数の場合は、募集を終了することがあります。
◎問・申 霧島市国際交流協会事務局(企画政策課国際交流グループ内) ☎(64)0914
霧島市ふるさとガイドクラブ会員募集
 霧島山のトレッキングコースや四季折々の花・山野草などの魅力を説明するガイドクラブの会員を随時募集しています。詳細については問い合わせください。
◎問・申 市観光協会 ☎(57)1588
学ぼう・伝えよう伝承講座
 麵つゆと夏野菜の米粉ピザを作りませんか。
 ●日時 8月22日(金) 午前9時～午後3時
 ●場所 国分公民館2階調理実習室
 ●定員 先着25人
 ●参加費 1人700円
 ●持参する物 エプロン、三

角きん、上履き。
 ●受付開始 8月8日(金)
◎問・申 生活研究グループ連絡協議会(国分物産館じょうもん市場内) [村岡] ☎(45)3322
作業療法士会公開講座
 これからの高齢者ケアについて講演します。(入場無料)
 ●日時 8月31日(日) 午前10時～正午
 ●場所 国分シビックセンター1階多目的ホール
 ●定員 先着200人
 ※席を確保したい方は、氏名、職業、メールアドレスを記入し8月22日(金)までにメールかファクスで。
◎問・申 アメニティ国分一松本 ☎(64)0666、FM(45)4515、メール kirishima_naira_jinu@yahoo.co.jp
HTLV-1キャリア情報交換会
 スマイルリボン「キャリアママの交流会」を開催します。お茶をしながら情報交換をしましょう。(参加無料)

●日時 8月29日(金) 午後1時30分～3時30分
 ●対象 キュリアと判明した母親、キャリアについて情報交換したい方。
 ●場所 2 ヨコヤか保健センター(隼人町内山田)
◎問・申 スマイルリボン(池上) ☎(42)0800(4296)2395
マンション管理員講習
 マンション管理員業務の基礎、関連法規、マナーなどの技能講習を行います。
 ●日時 9月25日～10月9日(土日を除く) 午前10時～午後4時
 ●場所 国分公民館
 ●対象 55歳以上で、ハローワークに登録している方。
 ●定員 20人(適性検査有り)
 ●申込締切 9月4日(木)
◎問・申 県シルバー人材センター連合会 ☎(099)206)5422
相談
司法書士会無料相談会
 県司法書士会霧島支部の司

ラジオでまちの情報を
 市では、旬でおすすめのイベント情報や市政情報を「ラジオ」でもお届けしています。

周波数	番組名	放送時間
AM 1107 (MBCラジオ)	霧島市政だより	毎週土曜日 9:00～9:05(5分間)
FM 76.9 (FMきりしま)	知っ得 情報クロスきりしま	毎週 月～金曜日 8:00～8:10 / 17:30～17:40 (各10分間)

☎=秘書広報課広報広聴グループ ☎(64)0955

法書士が土地・建物・会社の登記や遺言、消費者金融問題などの相談に応じます。(秘密厳守、相談無料)
 ●日時 8月30日(土) 午前10時～午後4時
 ●場所 湧水町吉松中央公民館(始良郡湧水町川西)
 ※事前に予約すると優先的に相談できます。
◎問 県司法書士会霧島支部 [益崎] ☎(52)8485

国立公園「霧島」指定80周年記念「私のきりしま山」作文・エッセーコンクール

「霧島山」での楽しい思い出や感動した経験などをもとにした作文やエッセーを募集します。

- 応募対象 霧島山を訪れた経験のある小学生以上の方。
- 応募期間 9月1日(月)～30日(火)
- 応募方法 郵送か持参。

※受賞者には賞状や特産品、図書券などの賞品があります。
 ※詳細は、市ホームページをご覧ください。

◎問・申 学校教育課 ☎(42)1116
 〒899-5106 隼人町内山田1-11-11





朝稲健一さん(国分)

Readers Voice 読者の声

このコーナーは読者の皆さんからの声を伝えるページです。本誌への感想、霧島市への思いなど、たくさんのお寄せください。



COMMUNITY

が、遠くからでも支援していきたいと思えます。ありがとうございます。子どもたち47歳女性)

寄贈していただきありがとうございます。転居先での生活が落ち着かれましたら、お便りいただけたらうれしいです。お体に気を付けて。

表紙にしてください。(隼人のピーちゃん67歳女性)

田の守人を見せていただき、優しい気持ちになりました。日本の原風景が次々と失われていくことに寂しさを感じていましたので、なおのこと心に響きます。人間の手で優しく苗が植えられていく姿に、そこには元気に成長して欲しいという願いと折りが込められているようです。若草色の苗、田んぼの水の透明さ、コケの付いた石垣の遠い昔をしのばせる存在感、働く人の美しさ、その全てが風景に溶け込んでいて、その一瞬の時の美しさにしばらくは至福の時として見入っていました。もっとも目の前の自然の美しさ、何げない日常の風景を心に留めて今の平和のありがたさに感謝していきたいと思います。(I・K 69歳女性)

7月号の表紙、ジーンときました。棚田と棚田を守っていらっしゃる方、写真撮影され「棚田の守人」と題名をつけられた方。私も毎日農道を歩いて買い物に行ったり散歩したりしています。田植えの前、後、もくもくと作業をされている農家の方々の姿を見て、最近「おはようございます。お疲れさまです」と声を掛けたら「ありがとうございます」と返して下さったり、ある方は仕事の手を止めて手を振ってくださったり。おいしいご飯を食べられるのも農家の方々のおかげ。温かい優しさだと感謝しています。これからも自然と自然を守る人たちの写真を

縄

文の森ミュージアムコンサートに行ってきた。一人で演奏しているのに、聞こえてくるのはオーケストラの響き。まるで手品を見ているよう。人の指がこれほど動くものだろうかとびっくり。全身に魔法をかけられたような空間の中にいました。音楽は本当に素晴らしい。全身全霊の力を込めてすてきな音楽を届けていただきありがとうございます。こんなすてきな演奏を無料で聞けるなんて、霧島市に住んでいるからこそですね。奏者の方が数年前には何年かかけて市内の

は

がきを書くのは今回で最後となります。5年過ごした霧島を去ることになりました。すてきな時間を過ごされたね。生演奏はいいですね。霧島国際音楽祭、今年も大盛況のうちに幕を閉じました。まちのあちこちで音楽と触れ合えるっていいですね。

主

人と二人暮らし、平凡な生活です。でも二人で週に2回は外に出掛け、清掃に励んでいます。先日、駅の広場に犬のふんが散らかしてあったので主人が片付けました。なぜマナーを守らないのでしょうか。腹立たしいです。犬の散歩のときは、何か入れ物を持って散歩してください。動物を飼う方、もっとマナーを守ってください。みんないろいろな心には思っても口には出せません。どうか、みんなが気持ちよく過ごしたいものです。(T・S 82)

歳女性)

清掃をしていただきありがとうございます。犬のふんが散らかっていると気分が悪いです。今月は犬のふんに関するお便りをもう一通りいただきました。

犬

のふん、便利な処置を紹介いたします。チラシにぐるんでポイです。新聞の折り込みチラシを2分の1にカットし、それを4分の1に折ります。犬の散歩に行くときは折り畳んだチラシを数枚持って行きます。犬がふんをする直前にチラシを広げてお尻の下に敷くだけです。地

コ口73歳女性)

ぐるんでポイですね。参考になります。一人一人の心掛で住みよいまちになります。お互いが嫌な思いをしないように、犬の散歩時は大切な愛犬のふんをしっかりとお持ち帰りください。

息

子が霧島九面太鼓にほれ込み、演奏がある場所へ毎回のようにつっかけをする日々でした。いつしか九面太鼓のメンバーの方が指導してくださる高千穂小学校の育徳会へ入部したいと言いだめた息子。本当にそれだけの理由で牧園への引越を決めました。週2回の練習、身乗り出すように生き生きとしている姿を見ると、引越して来て良かったと思います。地域や保護者の皆さまの温かさにも触れることができ、私たちもこのまちが大好きになりました。ありがとうございます。本番。牧園では太鼓まつりに

向けて心を動かす太鼓の音が響いてきます。ぜひ足をお運びください。(おうちゃん母 39歳女性)

太鼓に魅せられた息子さん、太鼓に打ち込む環境を作られたおうちゃん母。いよいよ太鼓まつりデビューですね。いろいろな思いがこもった初舞台は8月30日みやまコンセルです。今月の若者掲示板もご覧ください。

このほか13通のお便りをいただきました。文章は紙面の都合上訂正させていただくことがありますので、ご了承ください。



今回は霧島にある子育て支援センター「ルンルン」をご紹介します。



霧島保育園内にある子育て支援センター「ルンルン」では、手作りおもちゃや季節のプレゼント作り、簡単クッキング、ベビーヨガ、ストレス解消のリフレッシュ体操などの活動を行っています。7月からは水遊びもスタート。緑豊かな園庭にある完成したばかりの「じゃぶじゃぶ池」では、子どもたちが冷たい水を掛け合いながら大はしゃぎです。国分重久から週2回通っている中村美紀さんは「安心して遊ばせることができます。伸び伸びと育てて、積極的にになりました」とうれしそうに話してくれました。

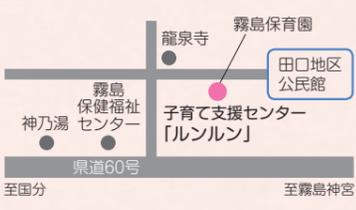
霧島保育園の副園長は「子どもたちは遊びの中から工夫を重ね体験を通して育っていきます。これからも、子どもが主体となって遊べる環境を作っていきたく」と話していました。

- 利用日=月~金(祝日除く)
- 時間=午前10時~午後3時(子育て相談は午後4時まで)
- 利用料=無料

※人形劇「あかずきんちゃん」を開催します。予約不要、入場無料です。

- 日時=8月30日(水)午前10時40分~11時40分
- 場所=霧島保健福祉センター

☎=子育て支援センター「ルンルン」 ☎(57)1482



中村美紀さん(37)、想来ちゃん(3)、天音ちゃん(8か月)

お盆明けの8月16日、国分
広瀬地区では江戸末期から
脈々と伝わる伝統行事「はん
ぎり出し」が行われます。



伝統のはんぎり出しは地域や有志によ
る美化活動に支えられている

「はんぎり出し」は地域の絆

◎惣田 征郎

調理し、酢味噌で食べる精進
落しの行事です。「半切り」
と呼ばれる底の浅い馬の飼料
桶に竹と板を組み合わせて
作った素朴ないかだを使うこ
とがその名の由来とされてい
ます。魚は見物客にも振る舞
われ、参加者と一緒にお酒を

酌み交わすなど、昔からの風
習が今も大事に守られている
伝統的な行事です。
はんぎり出しの舞台は、広
瀬地区南側の小村新田干拓地
にある「住吉池」と呼ばれる
潮溜まりです。昔は、この潮
溜まりでウナギを捕ったり、
泳いだりするなど、地域の子
どもたちの憩いの場でした。
干拓地は江戸末期につくられ、
その管理費として漁業権を
与えられた水守たちが、エッ
ナ漁を始めたのが起源とされ
ています。また、住吉池の周
辺には2・5キロに及ぶ海岸遊
歩道があり、霧島市と姉妹都
市の岐阜県海津市の「木曾三
川千本松を愛する会」から贈
られた「帰りの松」が遊歩道に
沿うように植えられています。
このはんぎり出しは地域を
はじめ多くの人たちの「思い」
に支えられています。

昔は多くの見物客や出店で
にぎわい、お祭りみたいだっ
たこの行事も、時代の流れで
参加者や見物客が少なくなり
ました。広瀬地区は6300
人以上が住む広い地域ですが、
昔のにぎわいを知る人は少な
くなっていきます。
それでも、毎年楽しみにし
て来てくれる参加者や見物客
もいます。エッナをさかかな
年寄りも楽しんで、時代は変わ
り人もいます。時代は変わ
っても、この伝統的な行事の素
晴らしさに変わりはありませ
ん。はんぎり出しに関わって
きた全ての人々がこれからも大
切に守り続けたいと思ってい
ます。

そのため、毎年きれいな場
所で楽しんでもらえるように
と、住吉池周辺の草刈りや清
掃活動を続けています。長い
遊歩道脇の除草は体にこたえ
ますが、参加者の笑顔を思い
出して頑張っています。
地域のボランティアや長寿
会、霧島市薩摩義士顕彰会が
長年続けてきましたが、今年
初めて自治公民館の正式行事
とし、文字通り地域全員で取
り組むようになりました。
先日の清掃では、この清掃
に初めて参加した若い方と話
す機会もあり、この清掃が
きっかけで地域内の交流がさ
らに活発になるのではないかと
期待しています。
このように「はんぎり出し」
はその存在が地域の絆となっ
ています。この行事を多くの
人に知ってもらい、ぜひ体験
してほしいです。そして地域
の絆が一層強まり、いつか昔
のにぎわいが戻ってくればと
願っています。
何より、エッナをさかかなに
飲む焼酎は格別ですよ。誰で
も参加できますので、皆さん
もぜひお越しください。

Profile

そうだ ゆきひろ(70)



国分広瀬出身。企業を経験後、
高校教師として5つの公立高校
で勤務。退職後、平成24年度か
ら国分広瀬自治公民館長に。趣
味はゴルフ。毎月集会で地域
の方々と焼酎を飲みながらの談
話が楽しみ。大好きな広瀬海岸沿
いをごみ拾いをしながら散歩す
るのが日課。妻と二人暮らし。

◎「広報きりしま」にお便りをくださった方の中から霧島ホテルより「しゃも鍋付き硫黄谷会席と温泉日帰り券」のペアチケットを2人の方にプレゼント。応募締め切りは8月21日(木)当日消印有効です。※当選の発表は、商品の発送を持ってかえさせていただきます。

PRESENTS

「しゃも鍋付き硫黄谷会席と温泉日帰り券」 (料理+入浴+休憩)ペアチケットをプレゼント

霧島ホテルでは硫黄谷庭園大浴場リフレッシュオープン1周年記念
祭開催中です。4種類(硫黄泉・塩類泉・鉄泉・明礬泉)の泉質が楽
しめる大浴場は天然掛け流し温泉。立ち寄り湯も承っております。お
気軽にお問い合わせください。

問=森深き、名泉の宿 霧島ホテル

☎(78)2121 牧園町高千穂3948

霧島ホテル

検索



※読者プレゼントを提供して下さる方を募集しています。秘書広報課広報広聴グループ☎(64)0955 までご連絡ください。

霧島市ホームページ



市ホームページまたは携帯
サイトをご覧ください。
ご利用の携帯電話や読み取
りアプリによって表示され
る内容が異なります。

霧島市公式ツイッター



市の情報をタイムリーに
お知らせします。

◎人口 / 127,820人(+25)

男性 / 61,467人(-2)
女性 / 66,353人(+27)
出生 90人 / 死亡 96人
転入 339人 / 転出 299人

◎世帯数 / 59,720世帯(+17)
(平成26年7月1日現在)

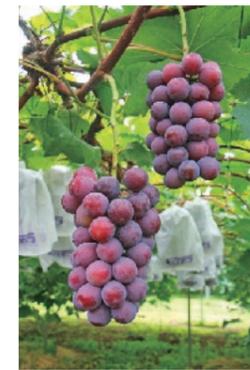
霧島九面太鼓保存会 メンバー募集

霧島九面太鼓は霧島神宮に保存されている九つの面をモチーフに太鼓
を使って天孫降臨神話を表現しています。保存会では一緒に太鼓を叩い
てくれるメンバーを募集しています。年齢性別は問いません。バチの握
り方、構え方、基本的なたたき方など、ベテランメンバーが丁寧に指導
します。まずは見学だけでもどうぞ。「第29回霧島高原太鼓まつり」に
出演します。8月30日(土)17時30分から みやまコンセーラー野外音楽堂

若者掲示板
サークルや地域おこしグ
ループなど活動紹介や会員
募集を掲載しています。

初心者大歓迎
【練習日時】毎週火曜日 19:00 ~ 21:00
【練習場所】九面太鼓道場(牧園町高千穂)※霧島ゴルフクラブ近く
問=脇元 ☎090(3321)0823
九面太鼓 検索

※若者掲示板でサークルや地域おこしグループの活動紹介や会員募集をしませんか。秘書広報課広報広聴グループ☎(64)0955 までご連絡ください。



実り(国分春山地区)
昨年7月28日 午前9時46分

今月の表紙

国分と溝辺町、牧園町にある観光農園。
一番の魅力は旬の果物などを自ら収穫で
きる。8月上旬から9月にかけては、ブ
ドウ狩りが楽しめます。霧島の大自然の中
で農家の方が大切に育てたブドウは、甘
くて、ジューシーで夏にピッタリです。写真は
昨年、袋から出したばかりのところを撮影。
収穫時期を知らせるかのよう、緑の中で
ブドウが生き生きとして見えました(美坂)

問=農政畜産課 ☎(64)0910

【撮影データ】

デジタルカメラ レンズ17~55mm
F2.8 1/125s F6.3 ISO500

祝 磯釣り初体験。少し不安で、釣り好きの後輩・濱田君に助っ
人をお願い。よく釣れる若草鼻とあって「釣れなかつたら僕の釣つ
た魚をどうぞ」と余裕の冗談も。案の定、私の竿はピクリともせず。しかし
彼も一向に釣れる気配なし。思わず「はまだ君、魚は、まだか!」(川床)

初 めて訪れた動物管理所は私の気持ちのせいか少し暗く見えた。犬
舎には17匹の犬。汚くて凶暴で...という想像は覆され、人懐っこく
かわいい犬だった。動物のために頑張る人たちにたくさん出会った。子
どもの「みんなが幸せになったらいいな」の言葉が胸に染みた(上野)

4 強まってきた。国分中央高校野球部。県大会準決勝、吹奏楽部や
大応援団の声援を受け全力プレーで立ち向かう選手たちの雄姿に
目頭が熱くなる。部員不足の時代を乗り越えてつんだベスト4。選手や
指導者、保護者、関係の皆さん感動をありがとうございました(上野)

強 日差しの中、全力でプレーする国分中央高校野球部の選手たち
を必死で撮影。そして試合終了...。涙をこらえ応援席に一礼す
る選手。私は感動のあまりカメラを置き感謝の拍手を送りました。一番
のシャッターチャンスであることを忘れて...。夢の続きはまた来年(美坂)

市長コラム 前田終止

祭りが人をつなぐ。育てる
全国各地で疫病(えびょう)がはやり、
貞観11(869)年に京都
の八坂神社に当時の国の数
66本の鉾を立て神輿を送り
神に無病息災を祈念したのが
起源といわれる祇園祭。
鹿児島では「おきおんさあ」として
親しまれ、国分中央
にある八坂神社でも古くか
ら祭事が行われていました。
これを地域の活性化につな
げようとする「国分夏まつり」
を中心とする「国分夏まつり」
を始めます。そして
20年前、国分寺神輿競走が
加わり、霧島市誕生とも
に市全体の祭りになればとの
思いから「霧島国分夏まつり」に
発展。今では市全域から総踊りや神輿、パレード、
ステージ発表に参加する市の一体感あふれる祭りに
成長しました。
今年もこの祭りを皮切りに、
各地域で夏祭りが開催され、
地域を愛する若者たちの熱い
思いが引き継がれています。
祭りに身を置き、地域を知り、
友を育み、この地に生きる喜びを
語り、自己を高めていく。祭りに
は心に潜む疫病を清める力がある
ように思えます。祭りが人を
つなぐ育みます。